脳神経外科で側脳室三角部髄膜腫に対する手術を受けられた患者様へ

当院脳神経外科では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になっても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。また、ご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。

また、この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	側脳室三角部髄膜腫に対する手術戦略の検討
当院の研究責任者（所属）	脳神経外科　部長 一ノ瀬　誠
本研究の目的	側脳室三角部髄膜腫に対する手術症例を対象として、術前の機能障害と選択された手術アプローチとの関連、および術後視野障害の転帰に関連する因子について検討し、本疾患に対する手術戦略の最適化に資する知見を得ることを目的としています。
調査データ該当期間	2011 年 1 月 1 日～2026 年 5 月 31 日 （倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日）
研究方法	**対象となる患者様** 2011 年 1 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までの間に、当院脳神経外科で側脳室三角部髄膜腫に対する手術を受けられた患者様を対象とします。 **利用する診療情報** 診療録から以下の情報を収集し、解析します。 ● 年齢、性別 ● 診断名 ● 腫瘍の部位・大きさ ● MRI 等の画像所見（側脳室下角〔側頭角〕拡大の有無など ● 術前の神経学的所見（視野障害、高次脳機能障害など） ● 手術記録（手術アプローチ、腫瘍栄養血管、摘出度など） ● 術後の神経学的所見および経過
試料や情報の管理	収集した情報は、研究代表機関である福岡和白病院において、研究責任者が適切に保管・管理します。院外への情報の送出は行いません。

個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に送出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は除き、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたのお名前を結びつける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。 将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画についても改めて倫理委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。
本研究の資金源・ 利益相反について	本研究は院内外の研究費を使用せず、研究者が独立して計画し実施します。本研究における当院の研究者の利益相反については、当院の臨床研究審査委員会で審査され、適切に管理されています。

【お問い合わせ先】

福岡和白病院　脳神経外科
電話：092-608-0001（代表）
研究責任者：一ノ瀬　誠